

技士会アンケート調査結果

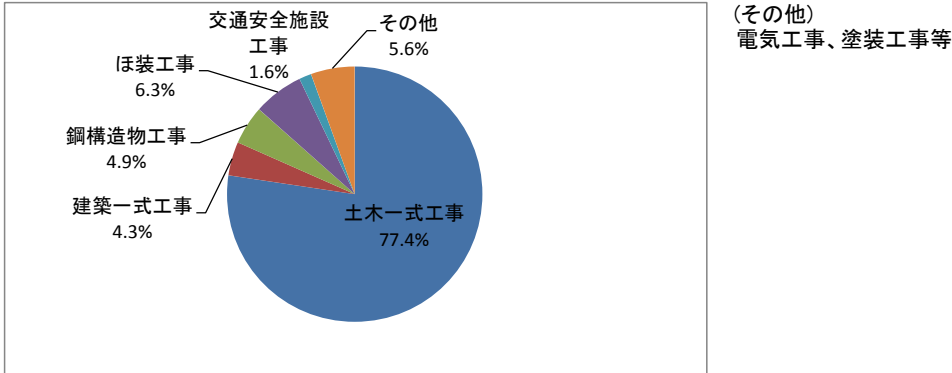
H25.12.24 福井県土木施工管理技士会

- 調査期間：平成25年9月1日～9月30日
- 調査対象：正会員(個人) 1,429名
- 回収率：752名(52.6%)

Q1. あなたの職種は何ですか。(重複回答あり)

土木一式工事	建築一式工事	鋼構造物工事	ほ装工事	交通安全施設工事	その他	合計
598	33	38	49	12	43	773

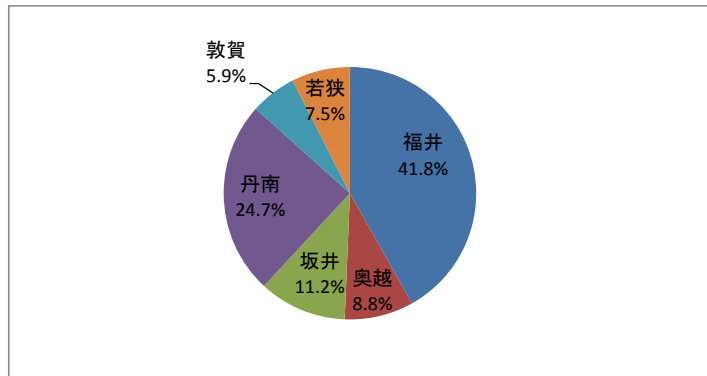
(人)



Q2. あなたの勤務地はどちらですか。

福井	奥越	坂井	丹南	敦賀	若狭	合計
313	66	84	185	44	56	748

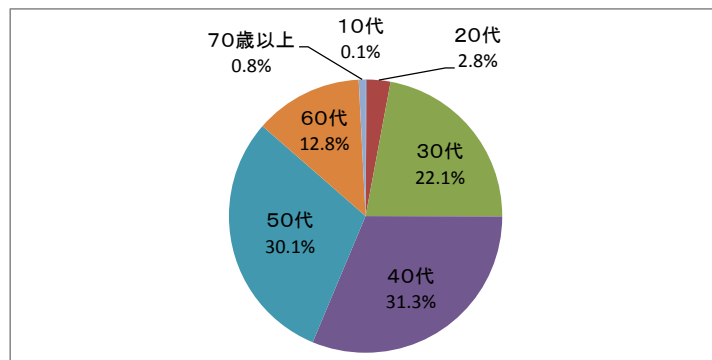
(人)



Q3. あなたの年代は何ですか。

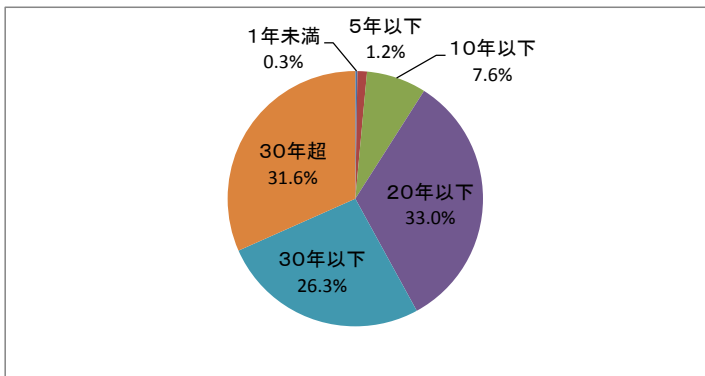
10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	合計
1	21	166	235	226	96	6	751

(人)



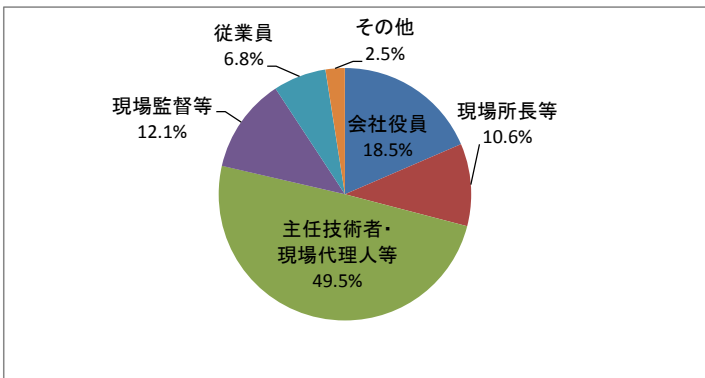
Q4. あなたの建設業における実務経験年数は何年ですか。

1年未満	5年以下	10年以下	20年以下	30年以下	30年超	合計
2	9	57	248	198	238	752 (人)



Q5. あなたの勤めている会社での現在の立場はどれに該当しますか。(重複回答あり)

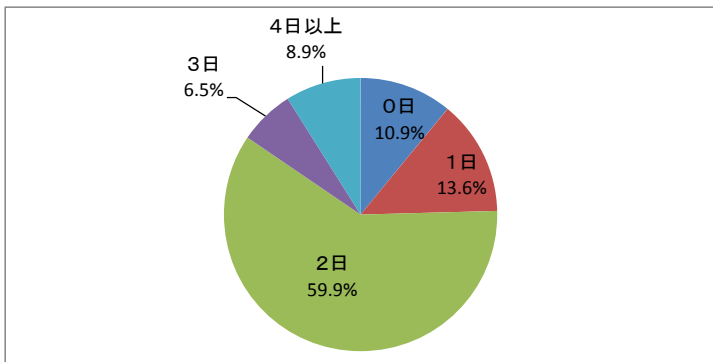
会社役員	現場所長等	主任技術者・現場代理人等	現場監督等	従業員	その他	合計
142	81	380	93	52	19	767 (人)



(その他)
出向社員等

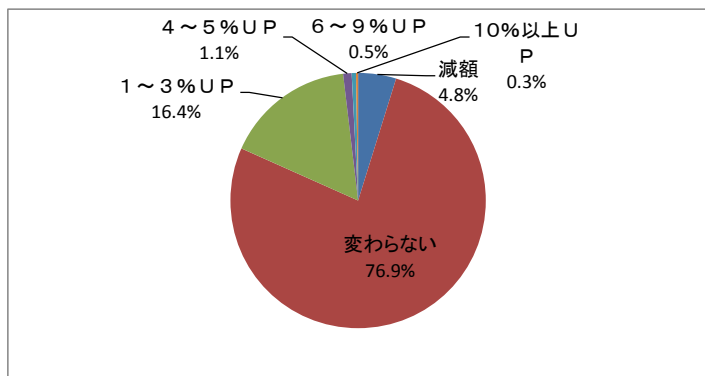
Q6. あなたの土曜休日は月平均何日ですか。

0日	1日	2日	3日	4日以上	合計
82	102	449	49	67	749 (人)

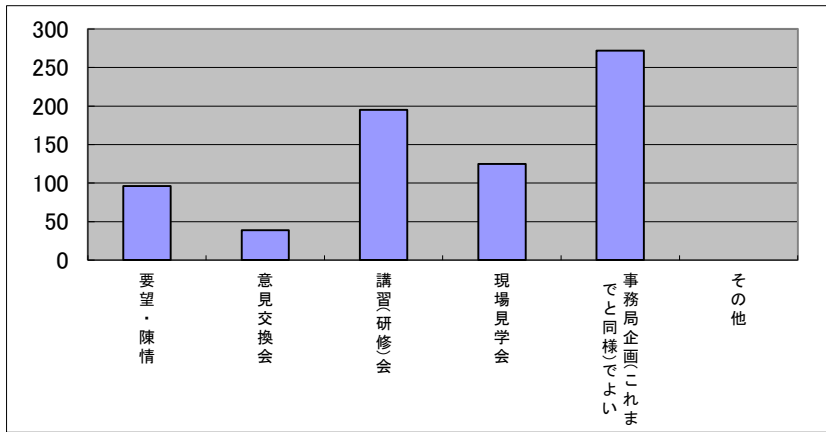


Q7. 平成25年3月期の給与と比べて今年8月の給与に変動がありましたか。

減額	変わらない	1～3%UP	4～5%UP	6～9%UP	10%以上UP	合計
36	575	123	8	4	2	748 (人)

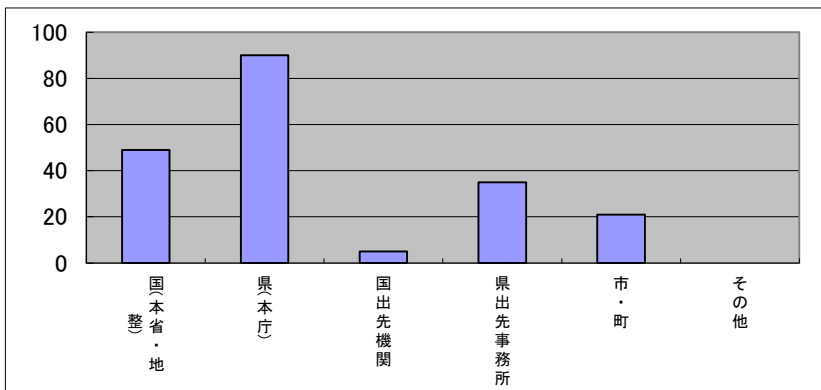


Q8. 技士会運営において、今後、特に力を入れて欲しいものは何ですか。



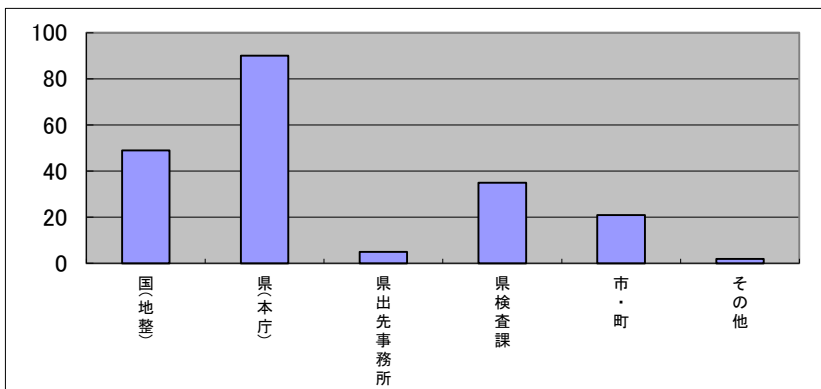
要望・陳情	96
意見交換会	39
講習(研修)会	195
現場見学会	125
事務局企画(これまでと同様)でよい	272
その他	0(人)

8-1. 要望・陳情の相手はどちらですか。



国(本省・地整)	49
県(本庁)	90
国出先機関	5
県出先事務所	35
市・町	21
その他	0(人)

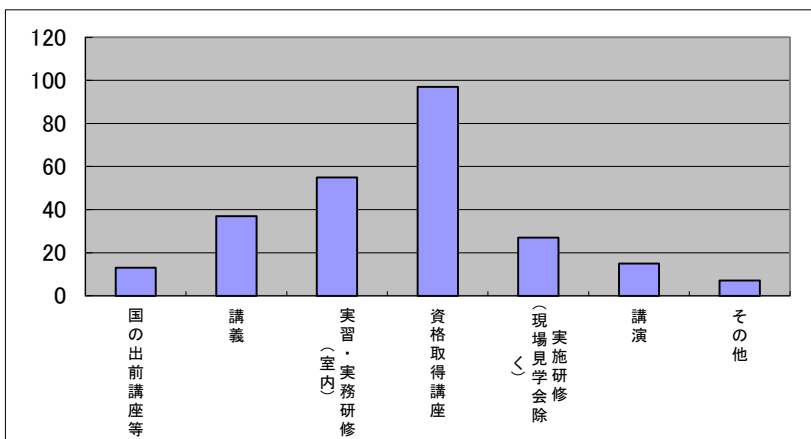
8-2. 意見交換会の相手はどちらですか。



国(地整)	49
県(本庁)	90
県出先事務所	5
県検査課	35
市・町	21
その他	2(人)

(その他)
*各地区にて懇談会を行うのが良い 等

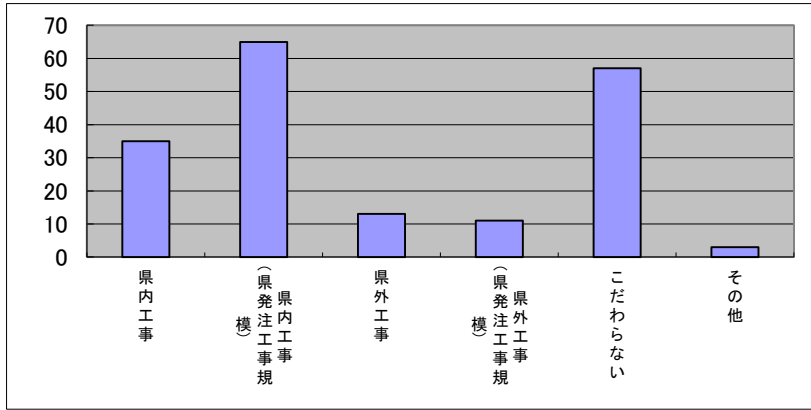
8-3. 講習(研修)会の内容は何かですか。



国の出前講座等	13
講義	37
実習・実務研修(室内)	55
資格取得講座	97
実施研修(現場見学会除く)	27
講演	15(人)
その他	7

(その他)
*CPDS講習
*1日でポイントの多い講習 等

8-4. 現場見学会の見学先は何ですか。



県内工事	35
県内工事 (県発注工事規模)	65
県外工事	13
県外工事 (県発注工事規模)	11
こだわらない	57
その他	3(人)

(その他)
*海外工事
*国交省工事

8-5. Q8で【1.要望・陳情】、【2.意見交換会】、【3.講習(研修会)】、【4.現場見学会】、【6.その他】を選択された理由や内容について

【1.要望・陳情】

* 地域優先
* 書類作成の簡素化
* 発注基準の見直し
* 資材単価等、現状にあった積算
* 交通誘導員の単価見直し
* 建設業の活性化－希望ある職場へ、若年層の入職増－賃金UP
* 新幹線の工事が始まり、予算がその方に回り、一般の工事の予算が減らないように特にお願いしたい。
* 工事の変更の対応
* 設計内容や工期設定、又は提出書類や入札制度等含め、実状や現状にそぐわない点があり、理解してもらいたい為。
* 発注時期の平準化と工期の設定について
* コスト高に転じた現状への対応を素早く行ってほしい。
* 書類の簡素化、事前協議が多すぎる。

【2.意見交換会】

* 設計・施工管理等にて検査書類が検査員により統一していないと思われる
* 双方(発注者・施工者)で相互にいいあひあひをもっと、お互いもっている不信感をなくしたい。
* 入札制度のあり方
* 実際に現場で出来ること、出来ないことがあることを分かってほしい。
* 設計変更等の内容の不透明箇所の明確化について
* 技士会のメンバーだけでは情報が限られているので広く皆さんの考え方を知ること自分たちの立場を知る機会にできる。
* 現場での発注者側の不合理な要求や施工者側の要望等を、公の場で明らかにする事で、少しは改善されてゆくことを望んでいる。
* 各県土木事務所等において設計に温度差が見られる。また、発注図面が机上で記されているとしか思えない。 変更が多くあり業務委託図面(コンサル等が作成したもの)を大幅修正、書き直すことがある。よい指導等はないか…
* 現場における積算の矛盾について意見交換会がしたい
* 評価点の加点方法について

【3.講習(研修会)】

* 現場での状況にあった施工技術等の発表とかあれば参考になってよいと考えた。
* 現場監督の技術力UP、意識の高揚。
* 通常の講習会ではなく、演習タイプの講習会を増やしてもらえると、講習会自体のレベルアップにつながると思う。
* 現場で役立つ講習
* ライフラインの維持、修繕、補修について(今後、維持補修が多くなるため)
* 新しい技術、工法等を学びたい。
* 都市型土木工事の実際の施工事例、解説
* 資格取得のための勉強会等も開催してもらい、少しでも資格を多く取得したい。
* 今後、必要とされる資格及び重要度の高い講習
* 新技術の活用事例等について
* 従来コンクリートに関するものがないが、土工事や維持管理に関する技術について。
* 単なる座学ではなく、現場で役に立つ実践的な講習が良い。
* 地域毎に講習会を実施してほしい。
* 変更等いろいろ変わるため、対応していくための実務講習会
* 女性を対象とした事務(経理)・土木関係

【4.現場見学会】

* 実習から実地研修
* 講義を聞くより、実地研修の方が身に付くと思う。
* 先端技術の実地研修
* なかなか体験できない現場や工法があると思うので、知識を得たい。
* 知識を増やしたい
* 他の県の作業時の安全施工段取りなどが見てみたい。
* 他社の安全管理に興味があるため、自社と他社の違い、自社にない管理方法を見学したい。
* 現場見学を行い、良い所を見学し取り入れたい。

【6.その他】

* CPDSの講習でユニットが多く無料のものをお願いしたい。
* 研修の教本をもっと講義で重要とする教本にまとめ、重要箇所を重点に分かりやすく、それに伴う現場見学会を行うとより分かりやすくなると思う。
* 国交省発注の工事において、実績点が高すぎて、新規業者の参入が非常に難しい。
* 表向きと違って、やはり発注者と受注者の立場が対等ではない。請け負け感が強い。
* 技術者の技術と地位向上の会であってほしい。
* 検査点数について深く議論してみたい。

Q9. 技士会のホームページについて

* ほとんど見ていない、見やすく参考になる等が多かった。
* 他のホームページとのリンク数を増やしてほしい。
* 工法の事例集を載せてほしい。
* 各事業の報告コーナーを設けてはどうか。

Q10. 国・県への要望、意見交換会へのご意見

* 提出書類の簡素化、工期の延長、地元等へのサービスが過剰で仕事が厳しい。
* ワンデーレスポンスの遵守、発注時期の平準化を望む。